

Shono Street

庄内農業高等学校 図書館だより

R2 No.9

12

2020.12.16

冬休み貸出が始まってるよ！

冬休み前のスポーツ大会、楽しみですね。思いっきり体を動かした後は、暖かいお部屋でゆったりと読書はいかがですか。好きな作家の本でもいいし、雑誌などを読んで気になった本でもいいかもしれません。お友達のおすすめの本もいいですね。せっかくの機会に、今まで読んでことのないジャンルの本にトライするのもいいでしょう。本と巣ごもる冬休みを！

貸出冊数 一人3冊（教職員は5冊）

貸出期間 12月11日（金）～25日（金）

※ 12月28日（月）から通常の貸出に戻ります。

返却期限 1月8日（金）

開館時間 10:00～17:00



Happy Holidays !!

★ 新型コロナウイルス感染拡大防止のためお願い ★

- ・利用前と利用後の手洗い、マスク着用を忘れずに。
- ・図書の返却は図書館入り口の返却BOXに。
- ・3密にならないように。



STAY SAFE !!

先生のおすすめの一冊



図書館掲示コーナーに、今年本校にいらした先生方のおすすめの本を飾りました。一度手に取ってみてください。面白そうだったら借りてみよう。

加藤千恵校長先生『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』

本間亮先生『うつ病九段 プロ棋士が将棋を…』

市村保一先生『5手詰ハンドブック』

齋藤真紀子先生『あきらめない』

川田恵先生『夏と花火と私の死体』

本間淳一先生『五重塔はなぜ倒れないか』

New Books



☆は、リクエスト本。ほしい本があれば図書館まで

☆『新明解国語辞典 第8版』



SNSの浸透、コロナ禍…。語の意味や用法の広がりからも時代の変遷が見えてくる。新語・新項目は1500。

山田忠雄ほか
三省堂

☆『法廷遊戯』



著者は法学部卒業後司法試験にも合格した。法家を志した3人のそれぞれの道は…。著者が知る限りの法律の魅力を含め込んだという小説。

五十嵐律人
講談社

『どくとるマンボウ青春の山』



昭和20年、昆虫や信州の自然への憧れから松本高校に入学した著者。避けられない死への悲痛な思いを抱えながら上高地を訪れる。青春と自然を綴った随筆。

北杜夫
山と溪谷社

『生き物が大人になるまで』



多種多様な自然の生き物の成長のかたちから、人間にとっての「学ぶこと」や「大人になること」の意味を考える。

稲垣栄洋
大和書房

『タネの未来』



中学3年生の時にタネの会社を起業した著者は、現在高校2年生。日本各地の伝統野菜を守るため、タネ流通の新しい仕組みづくりを目指す。

小林宙
家の光協会

『ゲノム編集食品が変える食の未来』



2020年ノーベル賞で注目の「クリスパー9」「新型コロナ」×「SDGs」×「人口増」…。未来の食の行方、日本が果たすべき役割とは…。

松永和紀
ウエッジ

『行った気になる世界遺産』



妄想爆発で文章もすべて書き下ろしの旅行記。この本を見て読むだけで、世界遺産を旅した気分になれる夢のような一冊。

鈴木亮平
ワニブックス

『スマホで困ったときに開く本』



スマホのトラブルを解決するムックが登場。スマホに関する188の疑問を一問一答形式（画面写真付き）で即解決する。

Paso 編集部
朝日新聞出版

『一人称単数』



8作の短編小説集。小説なのにどこことなくエッセイのような不思議な世界に引き込まれる。人間の言葉を話せる「品川猿の告白」、面白い。

村上春樹
文藝春秋

11月の図書貸出状況

11月の図書貸出総数は全校で51冊でした。内訳は、生徒への貸出数が26冊、教職員への貸出数が25冊です。

